

壁不敢動、不吃雨露三句許而變色生尾、以行去、

青蝦。俗名土鴨和名阿乎、大而青背、其鳴甚壯、爾雅所謂在水曰鼃者是也、

金線蛙。似青蝦、背作黃路、

黑蝦。和名豆知、加閉流、黑色者、南人名蛤子、食之至美、以為佳饌、即今云水雞是也、

赤蝦。按赤蝦、不載本草、然川澤有之、體瘦淺赤色、入五疳藥、以為有效、但希有難得耳、

〔藤原長能集〕山寺にまうづる道に、木々のもと過るほどに、あまがへるのなきしかば、

あまがへる鳴や梢のしるべとてぬれなんものを行やわがせこ〇せこ、一本作こま、

青蝦

〔新撰字鏡虫〕居丙反、青加邊留、

〔倭名類聚抄虫十九〕青蝦。陶隱居本草注云、蝦大面青脊、謂之土鴨、和名阿乎加閉流、

〔箋注倭名類聚抄虫八〕證類本草下品鼃條引云、大而青脊者、俗名土鴨、按鼃蝦不同、上條已辨之、

況陶謂蝦即蟾蜍、則引陶以土鴨為蝦、大者誤、陶又云、土鴨其鳴甚壯、爾雅在水者鼃、郭注、耿也、似青蛙大腹、一名土鴨、〇中、本草和名土鴨、在鼃條、別無和名、新撰字鏡、蝦青加邊留、

〔康賴本草虫下〕鼃魚部下品、鼃和安於加惠留、不拘時採之、加倍留、

〔塵袋四〕一土鴨トカケルハ鳥ノ名歟

土鴨ヲバアヲガヘルトヨム、今ワラハベ勾當臺ト云フモノ是也、アヲクビト云フ、カモノクビノ

アヲキニ似タレバカモトカケリ、ソヲトブコトナケレバ、ツチノカモトハカクナリ、

〔重修本草綱目啓蒙二八下〕蝦〇中

鼃。アヲガヘル。アシナガガヘル。同上

カハズノ一種、綠色ニシテ、水中ニ住ミ、聒ク鳴ク者ナリ、〇中、秘傳花鏡ニ、一鼃鳴、百鼃皆鳴、其聲甚

壯、名鼃鼓、至秋則無聲矣ト云フ、〇中、樹枝或ハ葉上ニ住ミ、雨フラントスル時ハ必ズ鳴ク、常ハ鳴